



## 2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月12日

上場会社名 株式会社テーオーホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 9812 URL https://tohd.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小笠原 康正  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 小笠原 亨 TEL 0138-45-3911  
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年5月期第1四半期の連結業績（2023年6月1日～2023年8月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	6,113	△5.9	161	217.7	138	—	159	—
2023年5月期第1四半期	6,498	△3.5	50	—	3	—	△23	—

(注) 包括利益 2024年5月期第1四半期 176百万円 (—%) 2023年5月期第1四半期 △4百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年5月期第1四半期	円 銭 24.92	円 銭 —
2023年5月期第1四半期	△3.66	—

(注) 2024年5月期第1四半期の経常利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため、「—」と記載しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年5月期第1四半期	百万円 20,118	百万円 634	% 2.4	円 銭 76.65
2023年5月期	19,600	472	1.7	51.47

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 491百万円 2023年5月期 329百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年5月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年5月期	—	—	—	—	—
2024年5月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,400	△0.4	260	28.6	170	227.4	160	—	24.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期1Q	8,926,896株	2023年5月期	8,926,896株
② 期末自己株式数	2024年5月期1Q	2,518,195株	2023年5月期	2,518,195株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期1Q	6,408,701株	2023年5月期1Q	6,408,701株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年6月1日～2023年8月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されたことに伴い、個人消費に持ち直しの動きがみられるなど、国内の社会・経済活動は正常化に向けた動きがみられました。一方で、不安定な国際情勢による地政学リスクの影響、エネルギー価格の高止まりなどの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループでは、2023年度を初年度とする3ヶ年の中期経営計画「TO PLAN 2026」を策定し、コア事業を中心とした既存事業を安定させることで、業績の回復及び財務体質の改善を図り、企業価値の向上に繋げる取り組みを進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が6,113百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益161百万円（前年同期比217.7%増）、経常利益138百万円（前年同期比3,515.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益159百万円（前年同期は23百万円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (木材事業)

世界的なウッドショックにより高騰した木材価格については、下落基調が継続しております。売上高については、住宅着工件数の減少などにより木材需要が減退しており、前年同期を下回りました。利益面においても販売管理費の削減を継続しているものの、売上高減少に伴う売上総利益の低下により営業利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は1,027百万円（前年同期比18.5%減）、営業利益19百万円（前年同期比68.3%減）となりました。

#### (流通事業)

新型コロナウイルス感染症にかかる行動制限の緩和による人流の回復が見られたものの、物価上昇による消費者マインドの低下が根強く、当四半期を通じて厳しい状況で推移しました。しかしながら、テーオーデパート本店の閉店セールによる売上高の増加に伴い、売上高、営業利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は2,474百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益118百万円（前年同期比1,255.9%増）となりました。

#### (建設事業)

民間建築において資材価格高騰から設備投資を様子見する動きが続いていますが、厳しい環境の中でも受注については堅調に推移しました。前年同期は大型物件の完成工事があったものの、当第1四半期連結累計期間は完成工事が少なかったことなどにより、売上高は減少し営業損失は拡大しました。

この結果、売上高は204百万円（前年同期比61.4%減）、営業損失は21百万円（前年同期は1百万円の損失）となりました。

#### (不動産賃貸事業)

賃貸物件の稼働率は向上していますが、賃貸資産の売却により、売上高は前年同期を下回りました。利益面においては、売却した賃貸資産の固定資産税や修繕等の維持費用が減少したことにより、営業利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は75百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益は46百万円（前年同期比21.3%増）となりました。

#### (自動車関連事業)

世界的な半導体不足などによる納車時期の遅延が続いていることに加え、中古車の販売価格の下落が見られたものの、新車における電気自動車の販売増加による販売単価上昇があり、売上高は前年同期を上回りました。また、メンテナンスなどのサービスも順調に推移した結果、営業利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は2,252百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益は44百万円（前年同期比573.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ517百万円増加し20,118百万円となりました。主な要因としましては、有形固定資産が247百万円減少した一方、現金及び預金が563百万円、未成工事支出金が385百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ354百万円増加し19,483百万円となりました。主な要因としましては、支払手形及び買掛金が196百万円、短期借入金が84百万円それぞれ減少した一方、長期借入金が248百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ162百万円増加し634百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の通期の連結業績予想につきましては、2023年7月14日発表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,142,976	1,706,099
受取手形、売掛金及び契約資産	1,719,806	1,695,460
営業貸付金	540,628	517,978
商品及び製品	4,181,618	4,036,237
販売用不動産	1,195,124	1,195,124
原材料及び貯蔵品	51,335	46,473
未成工事支出金	177,572	563,452
その他	477,069	530,349
貸倒引当金	△77,623	△76,725
流動資産合計	9,408,507	10,214,451
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,289,778	2,252,355
賃貸用資産(純額)	2,628,075	2,477,527
土地	3,281,427	3,281,427
その他(純額)	1,027,310	968,076
有形固定資産合計	9,226,592	8,979,386
無形固定資産		
のれん	14,058	10,544
その他	108,979	105,040
無形固定資産合計	123,038	115,584
投資その他の資産		
投資有価証券	176,145	169,129
その他	959,600	930,753
貸倒引当金	△293,087	△291,276
投資その他の資産合計	842,658	808,606
固定資産合計	10,192,288	9,903,578
資産合計	19,600,796	20,118,029
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,014,305	2,818,177
短期借入金	8,140,167	8,055,667
未払法人税等	50,654	43,830
引当金	199,169	227,482
その他	1,285,143	1,691,532
流動負債合計	12,689,440	12,836,690
固定負債		
長期借入金	4,935,563	5,183,973
退職給付に係る負債	419,744	403,760
引当金	50,576	53,473
資産除去債務	200,918	201,180
その他	832,169	804,311
固定負債合計	6,438,972	6,646,699
負債合計	19,128,413	19,483,389

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,946,230	1,642,682
利益剰余金	△2,643,644	△180,398
自己株式	△1,169,705	△1,169,705
株主資本合計	232,881	392,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	35
退職給付に係る調整累計額	96,994	98,590
その他の包括利益累計額合計	97,002	98,626
非支配株主持分	142,499	143,434
純資産合計	472,383	634,639
負債純資産合計	19,600,796	20,118,029

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
売上高	6,498,886	6,113,025
売上原価	4,925,875	4,494,994
売上総利益	1,573,011	1,618,031
販売費及び一般管理費	1,522,312	1,456,975
営業利益	50,698	161,056
営業外収益		
受取利息	2,942	3,223
受取配当金	1,472	1,443
受取手数料	3,547	3,256
受取保険金	793	4,134
その他	24,534	10,704
営業外収益合計	33,290	22,760
営業外費用		
支払利息	38,082	35,088
持分法による投資損失	41,565	—
その他	497	9,799
営業外費用合計	80,145	44,887
経常利益	3,843	138,929
特別利益		
固定資産売却益	2,671	75,994
投資有価証券売却益	—	10,500
特別利益合計	2,671	86,494
特別損失		
固定資産除却損	0	1
投資有価証券評価損	—	54
事業撤退損	—	1,168
特別損失合計	0	1,223
税金等調整前四半期純利益	6,514	224,199
法人税、住民税及び事業税	15,898	39,724
法人税等調整額	6,012	10,135
法人税等合計	21,911	49,860
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△15,396	174,339
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,081	14,641
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△23,478	159,697



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△15,396	174,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	28
退職給付に係る調整額	10,957	1,949
持分法適用会社に対する持分相当額	63	—
その他の包括利益合計	11,037	1,977
四半期包括利益	△4,359	176,316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,677	161,321
非支配株主に係る四半期包括利益	8,317	14,995

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年8月24日開催の第69回定時株主総会決議により、その他資本剰余金を2,303,547千円減少し、繰越利益剰余金に振替え、欠損填補を行っております。なお、株主資本の合計額には著しい変動はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループの当第1四半期連結会計期間末において、有利子負債13,901百万円は手元流動性1,706百万円に比して高水準であることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

このような状況のなか、管理部門を縮小するなどグループ管理体制の見直しによるコスト削減を図り、また、コア事業へ注力することにより事業の生産性が向上したことから、当第1四半期連結累計期間において営業利益161百万円（対前年同期比217.7%増）、経常利益138百万円（対前年同期比3,515.1%増）及び親会社株主に帰属する四半期純利益159百万円（前年同期は23百万円の損失）を計上し、収益面で改善されております。

2023年8月のテーオーデパート本店の閉店等、不採算事業の撤退により今後のキャッシュ・フローが改善することを見込んでおります。

また、2023年6月にはメインバンクから資金調達を行い、2024年5月期の資金調達に一定の目途がついている状況であります。

このことから、資金繰りにおいて重要な懸念がないものと判断し、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。